

2月7日発売 「群像」 3月号に
三島由紀夫の未公開インタビュー
を掲載いたします



株式会社講談社（文京区音羽）は、2月7日発売の月刊文芸誌「群像」（3月号）に「新発見 自決九ヶ月前の未公開インタビュー 三島由紀夫 素顔の告白」を掲載いたします。

今回の記事は、過日報道にございましたTBS社内から発見された三島由紀夫の未発表肉声テープに基づくもので、TBSの協力のもと小誌誌面掲載が実現いたしました。

1970（昭和45）年2月、翻訳者の故ジョン・ベスター氏による取材を受けるかたちで、歌舞伎と演劇、三島文学の欠点、ピエロである人間と自分自身、日本の偽善と平和憲法についてなどを三島自身が約80分語っており、その貴重な音声資料を抜粋掲載しております。

また、今回の資料についての解題と発見経緯を日本文学研究者・山中剛史氏およびTBSプロデューサー・小島英人氏が執筆、インタビュー内で多く言及のあった自伝的長篇評論「太陽と鉄」を全文掲載しています。計66ページの大特集です。小説家の知られざる素顔の告白をぜひご体験下さい。

■ 本件についての問い合わせ先

講談社 文芸第一出版部 群像編集チーム 佐藤辰宣・原田博志

Tel 03-5395-3501 Fax 03-5395-5626

tat-sato@kodansha.co.jp h-harada@kodansha.co.jp